

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

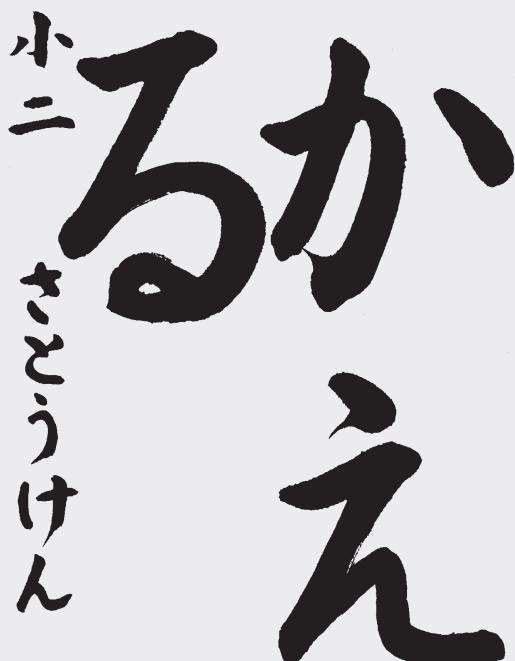


佐藤菜扇先生

幼・小学1年参考手本



加瀬澄春先生



千葉蒼玄先生



田村鄭雲先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

小四
三浦洋子



三浦 鄭街 先生

小学3年参考手本

小三

田中花



広瀬舟雲先生

小四

佐藤俊夫



大隅晃弘先生

小三

内川くるみ



名越蒼竹先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

小六 山下洋二

茶畠

小浜大明先生

小六 辺見恵子

節電

半田藤扇先生

小学5年参考手本

小五 新山ゆま

若者

工藤永翠先生

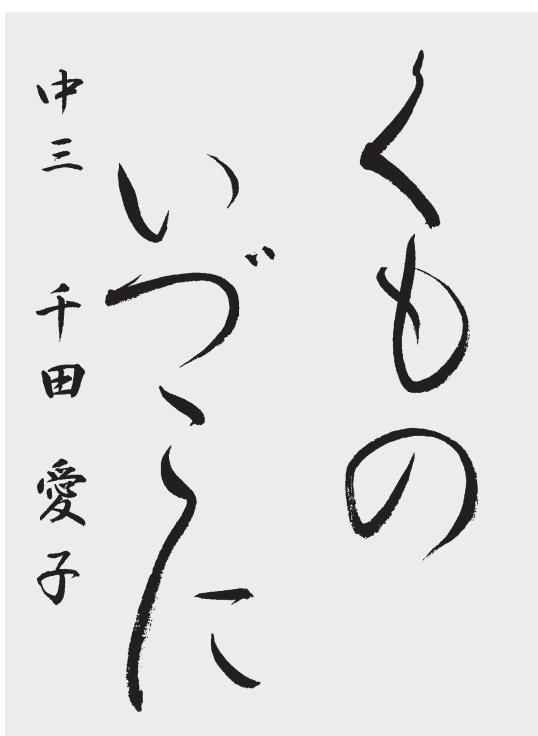
げ仕上

小五
伊藤一男

辻元大雲先生

〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

やや曲線的で次につながる
厂→フ 口→フ

中心
茶

とめる
十
の
はね
とめ
許容

(字形)

時間
自由な

中心
節

あく
一
ノ
字形

筆順
竹 竹 竹 食 節 節

中心
時

「日」はすこし小さくし
上下をあける

筆順
日 日 日 時 時 時

学年・氏名の位置は2行目の
下でもかまいません。

中心
電

とめる
一
ノ
字形

鬼

縦画ができる

中心
間

あく
一
ノ
字形

日 日 日 時 時 時

夏の夜はとても短く、まだ宵の口
だと思っているうちに、もう夜が
明けてしまう。
これではいったい雲のどの辺に月
はとどまっているのだろうか。

百人一首
夏の夜はまだ宵ながら明けぬるを
雲のいづこに月やどるらむ

作者
清原深養父(きよはらのふかやぶ)

現代語訳

連綿:線でつなげること

く → ク も → も

筆順

千 千 千 雪 雪 雪 電

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

ひらかなの字源 (320)

源字	字形
に	ニ
こ	コ
づ	ヅ
い	イ
の	ノ
も	モ
く	ク
久	ク
久	ク
う	ク

* 源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

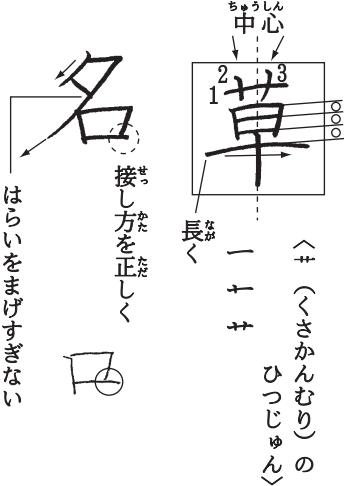
〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

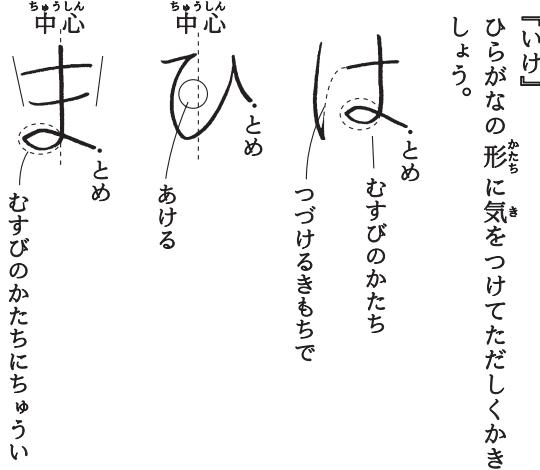
幼·小 学 1 年

支 部 名		
段・級	名 が あ り ま す	み ち ば た の 草 に も
学 年		
二		
名 前	。	
太 田 広 大		

支 部 名		る	
		が	
だん・きゅう		い	
		け	
がくねん		に	
一		ま	
なまえ		す	
くれだみやび	.	。	は
			あ
			ひ



『みちばた』
かんじの「草」「名」をたやすく書かきましょう。



〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学四年

支部名	
段・級	
学年	
四	
名前	
小西風花	ても重そうでです。
	なりに実をつけたと
	庭の梅の木がすず

重權

梅 庭

『梅の木』

詭

立
日

卷一

【読書】特に「発」の筆順に気をつけて正しく書きましょう。

横の分間をとのえましょう。

上刀刃母

折れの方向に注意しよう。
〈筆順〉

一 广 広 庭 庭
組み立て方 广（まだれ）

筆順

『梅の木』
庭の組み立て方に注意して書こう。

- 7 -

[6月10日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名	放	路	は	わ	た	し	た	ち	の	市	の	道
段・級	射	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
学年	状	城	を	を	し	し	た	ち	の	の	の	の
六	に	の	び	中	心	と	し	ち	の	市	の	道
名前	の	の	ひ	心	と	し	ち	の	の	市	の	道
松本りん	ひ	の	て	中	心	と	し	ち	の	市	の	道
	い	の	い	心	と	し	ち	の	の	市	の	道
	ま	の	ま	と	し	し	た	ち	の	市	の	道
	す	の	す	し	し	し	た	ち	の	市	の	道
	ま	の	ま	と	し	し	た	ち	の	市	の	道
	す	の	す	し	し	し	た	ち	の	市	の	道
	ま	の	ま	と	し	し	た	ち	の	市	の	道
	す	の	す	し	し	し	た	ち	の	市	の	道

状



注意

（筆順）
一一一
状状



曲げすぎない

（筆順）
ナカサ坊城城城

まじわる位置・方向・長さに

『わたしたちのまち』
特に終画（点の位置）に気をつけてまとめ
てみよう。

家

「家」左右のはらい（ななめ
分間）をつりあいよく書きま
しょう。

強

糸（糸へん）
弓（弓へん）
ム（うかんむり）

一画で書く

結

『スズメ』
特に「家」の字形を正しく書きましょう。
「口」の画の接し方に注意

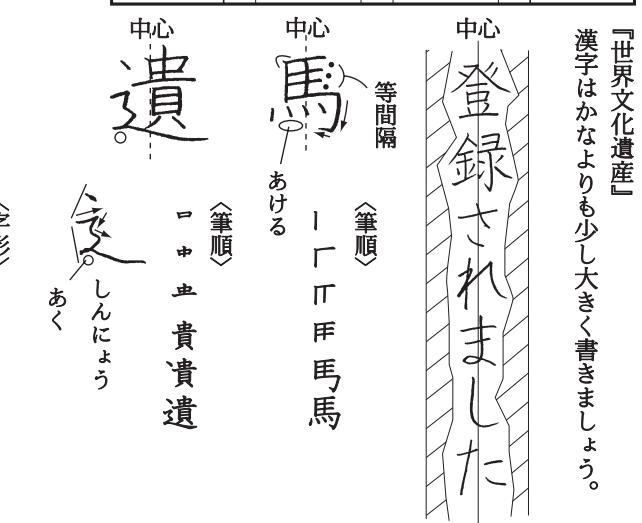
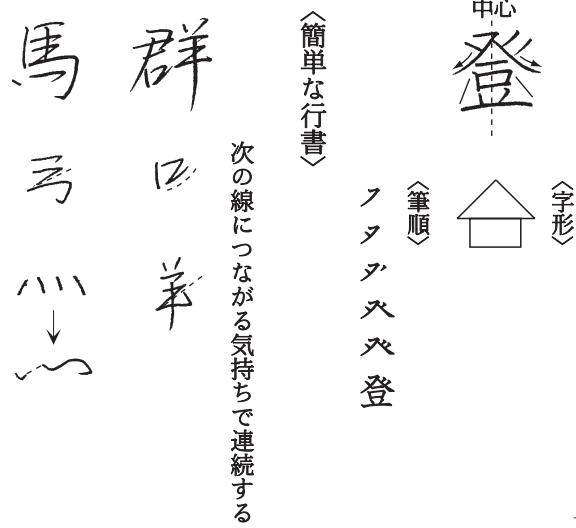
〔6月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

中 学 生 (楷 書)

支部名	
段・級	
学 年	
中 一	
名 前	
小 橋 香	群馬県の富岡製糸場は、 平成二十六年に世界文化遺産に登録されました。

支部名	
段・級	
学 年	
中 一	
名 前	
小 橋 香	平成二十六年に世界文化遺産に登録されました。



これからのお品締切日と課題

7月号～12月号までの作品締切日と毛筆課題

小 5	
よ さ れ く つ く 効 果 が あ る 。	黄 色 と 黒 い は 、 デ ザ イ ン 。
さ れ た 標 識 は で が 人 目 。に ン	黄 色 と 黒 い は 、 デ ザ イ ン 。

幼・小1	
を や り ま し た 。	こ と り に え さ
さ れ た 標 識 は で が 人 目 。に ン	黄 色 と 黒 い は 、 デ ザ イ ン 。

小 2	
中 で お よ ぎ ま し た 。	朝 の つ め た い 水 の
も の 短 い 詩 形 で あ る 。で あ 世 が る 。最 特	俳 句 は 、 わ が 界 独 特

小 3	
く す の に 役 立 ち ま す。	ほ ご 色 は 、 身 を か
温故知新とは、古いことを研究することにより新しい知識や道理を発見することである。	温故知新とは、古いことを研究することにより新しい知識や道理を発見することである。

小 4	
い 線 に あ た る ふ え る。	メ ラ ニ ン は 、 強 い し が
温故知新とは、古いことを研究することにより新しい知識や道理を発見することである。	温故知新とは、古いことを研究することにより新しい知識や道理を発見することである。

7月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

中学生 (全学年共通)	小 6	小 5	小 4	小 3	小 2	幼・小1	締切日
季太陽の つつきやど	知 惠	夏 至	開 会	雲	たなばた	ほたる	す
希望 生きる 泣く子かな	選 手 宣 誓	ソーダ水	自由形	天の川	力こぶ	うきわ	7月9日
天体観測 名月をとつてく	神 秘	ガラス玉	登 場	月 夜	工 作	ゆかた	7月
虫鳴く夜 なからくれ	天 体 觀 測	達 成	合 図	花 火	かき氷	やすり	8月7日
陽心を太 みづくぐ	交 流	防 災	満 月	秋 風	星	むすび	8月
なからくれ みづくぐ	不 言 實 行	敬老の日	時 の 人	大 海	虫かご	メロン	9月9日
なからくれ みづくぐ	趣 味	調 査	運 動	区 間	十 月	川	9月
なからくれ なはと	印 象 的	宇 宙 開 発	演 奏 会	金 魚	白 玉	ぶどう	10月8日
なはと	能 筆	晚 秋	大 使 館	成 長	光	れもん	10月
なはと	公 平 無 私	貿 易	計 画	ポ 斯 ター	文 化	きのこ	11月7日
なはと	詩 の 朗 読	電 波	雪 国	流 行	注 文	そ ば	11月
なはと	よ は き か な	武 道 館	師 走	絵 本	花 た ば	テ レ ビ	12月5日

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武藏野大学教育学部児童教育学科長・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道藝術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

みなさんは、「学年別漢字配当表」の実物をごらんになったことがありますか。この表は、昨年、文部科学省から告示された新『小学校学習指導要領』の別表として、小学校で学習する漢字を学年別にし、教科書体活字で印刷されたものであります。現在では横書きの表となっています。

さて、この活字の大きさを印刷されたものと同じサイズで下に掲載しました。示された漢字が少し小さく感じますがこれが実物です。この一年生の部分を掲載しましたので、じっくり眺めてみてください。

ここで用いられた「教科書体」という活字は、楷書の手書き文字に近いフォントとして作られたものです。そのため今日、国語においては、この教科書体活字の字形が漢字の正しい字形の標準とされ、毛筆・硬筆の書写においてもその骨組みが基準とされています。

次回から、指導者の方々が子供たちに毛筆や硬筆の手本を書くときにこの教科書体活字をどのように見て（どちらて）揮毫したらよいのか、いろいろなポイントを、例をあげてお話ししているうと思います。

第15回 小学校の学習漢字

第一学年	一 右 雨 円 王 音 下 火 花 貝 学 気 九 休 玉 金 空 月 犬 見
	五 口 校 左 三 山 子 四 系 字 耳 七 車 手 十 出 女 小 上 森
	人 水 正 生 青 夕 石 赤 千 川 先 早 草 足 村 大 男 竹 中 虫
	町 天 田 土 二 日 入 年 白 八 百 文 木 本 名 目 立 力 林 六

(80字)

今月のホープ



中三 川名 葵（恵泉会）

のびやかな行書表現でバランスよくまとまっています。筆使いに無理がなく、名前もていねいに書けています。

支部名	光峰	り	い	つ	
段・級		と	大	は	さ
学年		羽	き	さ	の
氏名	六	ば	な	の	長
氏名	中村和樹	た	鳥	が	い
		い	が	、	真
		た	、	ゆ	つ
		。	ゆ	く	白

小六 中村和樹（光峰支部）

作品と氏名ともに細部まで一貫して安定感があり充実しています。漢字とひらがなのバランスがよくとれてています。



落ち着いた上手な筆使いで、見事にまとまる。線の伸びやかさが生きて、さわやかに充実した作品です。

支部名	書彩	ト	赤
段・級		が	い
学年		あ	ゆ
氏名	二	ま	う
氏名	中村和樹	す	び
		。	ん
			。

新二年生とは思えない余裕を感じる作。安定した書きぶりで、名前までまとまりよく書いていて感心しました。

小四 滝澤舞子（わか支部）

小二 塙倉愛菜（書彩支部）

書道芸術院春華賞



千田 春月



現代詩文書部
千田 春月

第
71
回

書
道
芸
術
院
展

「朝焼けの地球」

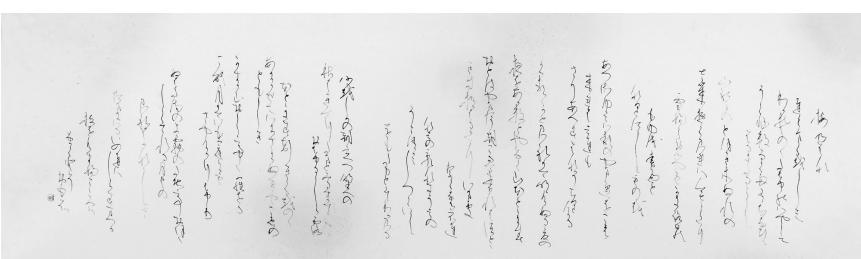
この度、第71回書道芸術院展で春華賞を賜りました。辻元大雲理事長はじめ院の諸先生方に深く御礼申上げます。また師匠である小竹石雲先生・先輩方、書友の皆様に心より感謝申し上げます。

長い歴史と伝統ある書道芸術院におきまして、私は余りにも重い賞で平常心とは程遠い気持ちで表彰式、祝賀会へと臨みました。しかし、厳しくも温か励ましのお言葉の数々に、我に返り前に進む覚悟の様な気持ちが芽生えて参りました。

次山に登れ」と話された辻元先生のお言葉を記憶しております。これを心に留めて一步ずつ前進して参りたいと思ひます。詩情豊かな作品を永遠の課題として精進して参ります。

今後とも一層のご指導を賜りますようお願い申します。

書道芸術院大賞



濱田 竹雪



かな部
濱田 竹雪

「万葉集・古今集より」

この度、私のような若輩が大変榮誉ある大賞を頂き、驚きと喜びでいっぱいです。書道芸術院の諸先生方、そしていつも応援してくれた家族の支えのお陰と深く感謝しております。かな作品ではしなやかで艶のある美しい線を目と口で表現できます。思ひだしました。標に墨の変化、リズムを心がけて取り組んでいますが、墨の潤滑がなかなか表現できませんが、墨の潤滑がなかなか日頃より熱心にご指導してくださる垣洞仙先生、いつも温かくかなの魅力をご指導してくださる下谷洋子先生に巡り合えたことが最高の幸せです。心より御礼申し上げます。

これからも様々な書を学び、古典の勉めで、これからも大切にしていきたいと思います。この受賞を糧に一步ずつ前進出来るように更に精進します。今後ともご指導を宜しくお願い致しま

書道芸術院準大賞

「野分に寄す」



永井 鳳雪

「中秋望月」



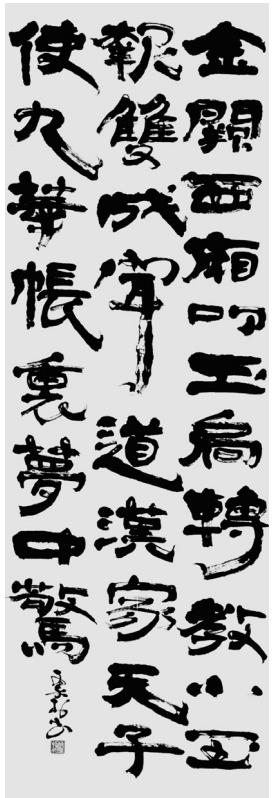
森田 藤谷

「ふくみの文」



佐藤 桂鳳

「白居易詩」



大窪
翠村



高原 紗秀

「ミルキーウェイ」

漢字に親しもう

(99)

解説

今回は漢数字と大字について取り上げます。

大字…単純な字形の漢数字の代わりに用いる漢字

(一、二、三、十などの漢字が書き換えられてしまったりしないように使われる漢字)

中学の硬筆課題に「平成二十六年」とあります。

漢数字はいろいろな書き方をしているものがみうけられます。例えば、祝儀袋に金壱万円などと書いたりします。

また、法的文書や会計書類などでまちがいや改ざんがないように大字が使わ
れたりします。参考にして下さい。

○新学期が始まりました。新しい生活には慣れたでしょうか?事務所は昇級試験の準備が始まり、忙しくなってきました。皆さんも今、頑張って書いていることと思います。すばらしい作品を待っています。

○2月に東京都美術館で開催された第69回全
国学生書道展と併催された第71回書道芸術院
展の上位入賞作品を掲載しました。書道芸
術院は、漢字・かな・現代詩文書・篆刻刻字・
前衛書の5部門を擁する総合団体です。紙面の
都合で上位入賞作品のみ掲載させていただ
きました。本誌で競書を続いている誌友の皆
さんが書道をずっと続けて書道芸術院展に出
品してくれることを待っています。

読み	漢数字	大字【だいじ】		
		現在使われている漢字		旧字体で書かれた文章など でよく使われる漢字
			その旧字体	
れい	零〇			
いち	一	壱	壹	
に	二	弐	貳	
さん	三	參	參	
し	四			肆
ご	五			伍
ろく	六			陸
しち	七			柒
はち	八			捌
きゅう	九			玖
じゅう	十	拾		
にじゅう	廿	弐拾と書く		
さんじゅう	卅	參拾と書く		
しじゅう	卅	四拾と書く		
ひゃく	百			佰陌
せん	千			仟阡
まん	万			萬



○月に一度書道芸術学生版の審査会が行われ、審査員の先生方が皆さんの作品を一点一点丁寧に審査しています。そこで気づいたことですが、名前がもつと良かつたらという作品が多いようです。名前の練習をしっかりやってより良い競書作品を出品してください。

(豪峰)